

## 平成27年6月教育委員会定例会 会議録

平成27年(2015)6月23日(火)午後2時、出雲市教育委員会定例会を市民応接室に招集した。

### 1. 会議に出席した委員

教 育 委 員 長	成 相 善 美
教育委員(委員長職務代理)	下 手 泰 子
教 育 委 員	本 田 惠 子
教 育 委 員	松 浦 剛 司
教 育 長	楨 野 信 幸

### 2. 説明のため会議に出席した者

教 育 部 長	杉 谷 学
教育部次長(教育政策課長)	赤 木 亮 一
学 校 教 育 課 長	安 井 孝 治
児 童 生 徒 支 援 課 長	竹 田 博 司
教 育 施 設 課 長	金 山 隆 司
学 校 給 食 課 長	木 代 伸 治
出 雲 科 学 館 館 長	渡 部 尚 美
出 雲 中 央 図 書 館 館 長	山 本 利 明
学 校 教 育 課 主 査	松 浦 和 之
児 童 生 徒 支 援 課 課 長 補 佐	松 井 博 之
保 育 幼 稚 園 課 課 長 補 佐	矢 田 浩 一

### 3. 会議の書記

教 育 政 策 課 主 査	和 田 貢
---------------	-------

### 4. 傍聴者

2 名

## 開会

**(成相委員長)** 只今から、平成27年6月出雲市教育委員会定例会を開会します。本日の会議はお手元に配付しております日程のとおり行います。

### 1. 会議録の承認

**(成相委員長)** それでは会議録の承認に入ります。5月定例会の会議録について、何か意見がありましたでしょうか。

**(各教育委員)** ありません。

**(成相委員長)** 特に意見等ありませんので、5月定例会の会議録については承認といたします。

### 2. 教育長行政報告

**(成相委員長)** 次に、行政報告について、槇野教育長に報告願います。

**(槇野教育長)** (以下、報告項目のみ掲載)

(1) 前回以降の動向

H27.5.26 佐香・久多美小学校再編統合推進委員会

H27.5.27 自治会連合会合同会

H27.5.29 市いじめ問題対策委員会

H27.6.2 危機管理推進会議

H27.6.2 保幼小連携推進委員会

H27.6.4 奨学事業運営委員会

H27.6.5 要保護児童対策地域協議会代表者会議

H27.6.8 市議会初日 ～6.29

H27.6.8 新教育委員辞令交付

H27.6.11 市議会一般質問 ～6.16

H27.6.12 臨時教育委員の会議

H27.6.18 校長会役員懇談会

H27.6.19 市議会文教厚生委員会

H27.6.23 定例教育委員の会議

(2) 今後の予定

H27.6.24 市議会予算特別委員会

H27.6.29 市議会最終日

- H27.6.30 学校給食会理事・評議員合同会
- H27.7.1 社会を明るくする運動メッセージ伝達式
- H27.7.1 校長の会議
- H27.7.6 教育政策審議会(事務事業点検評価)
- H27.7.9 市町村教育委員会連合会総会・研修会
- H27.7.10 市P連役員との懇談会
- H27.7.12 出雲科学館来館 200 万人記念イベント
- H27.7.14 教育政策審議会(事務事業点検評価)
- H27.7.16 教育政策審議会(事務事業点検評価)
- H27.7.17 コミュニティセンター運営協議会
- H27.7.20 川口淳一郎氏講演会(科学館)
- H27.7.21 県知事重点要望
- H27.7.27 県幼稚園長会研修会
- H27.7.28 定例教育委員の会議

### (3) 6月定例市議会

#### (1) 一般質問

##### ○寺本淳一議員 **児童生徒の安全な学校づくりについて**

- ①今年の夏も暑くなると予想されるが、熱中症対策は。
- ②昨年度の学校での登校、下校時の事故やケガをした件数と原因。事故には至らなくてもヒヤリとした件数。
- ③昨年度の学校内でケガをした児童生徒の人数と主な原因と場所は。
- ④現在、体及び心のその原因となる事故、いじめ、暴力を予防することによって、安全で健やかな学校づくりを進める活動として、世界保健機構(WHO)が認証している「インターナショナルセーフスクール」について教育長の見解を伺う。

##### ○米山広志議員 **校務支援システムについて**

- ①システムの機能と効果
- ②県内で導入している委員会があるか
- ③出雲市教育委員会のシステム導入の考え

##### ○保科孝充議員 **増加する外国籍居住者の状況とその対応について**

- ①地域別・国籍別人数
- ②保育園・幼稚園・児童クラブ・学校別児童数
- ③外国籍児童に対応した学校別教師数
- ④今後の対応

##### ○小村吉一議員 **「学力テスト」について**

- ①「学力テスト」の結果は、「学力の特定の一部分であり、学力のすべてを表すものでない」とあるが、学力は何かということも含めて、「学力の特定の一部分」とは何か、その見解を伺う。
- ②現在、学校ではさまざまなテストが行われている。その状況と「学力テスト」

との関係は、どのようになっているのか。またどうあるべきだと考えているのか伺う。

- ③「学力テスト」は、すべて平均点を学力の基準としている。それは、なぜか。その教育的根拠を伺う。
- ④相次ぐ学力テストの実施と拡大で、今、学校はそれへの対応、報告などで多忙に拍車がかかっている。また、テストは、個人、学校、地域の限らない競争を生み出そうとしている。

学校や教職員の自主性、創造性、ゆとりを奪う「学力テスト」は、子どもたちの豊かな成長を阻むものと考えるが、見解を伺う。

○板倉一郎議員 **夏休みなど長期休業における、子どもの居場所づくりについて**

- ①学校が長期に休みになる夏休みなどは、少子化、核家族化が進む中で、子ども同士や、社会と接する機会が少なくなっている。そうした、子どもたちの居場所づくりについて、どのように考えているのか。また、どのようなことを実施しているのか伺う。

- ②夏休みの学校開放について、どのように考えているのか伺う。

○大場利信議員 **通学路の安全点検及び危険個所の改善に向けて**

- ①公安委員会（警察）所管部門について、今日までの未処理件数及びその理由
- ②市及び教育委員会所管部門について、今日までの未処理件数及びその理由
- ③未処理件数の今後の対応について、それぞれの部門ごとに伺う。

(2) **文教厚生委員会**

- ①工事請負契約の締結について（今市小学校、第三中学校）
- ②学校再編の状況について
- ③平成26年度市立小・中学校における問題行動等について
- ④中学校の歴史・公民教科書採択に関する陳情

(成相委員長) 只今の教育長の行政報告について、質問等がありますか。

(各教育委員) なし。

### 3. 議事

(成相委員長) それでは、議事にはいります。最初に「議第19号平成27年度出雲市立教育研究所研究員の任命について」を、学校教育課 安井課長 に説明願います。

(安井課長) 資料に基づき説明。

(成相委員長) 只今の、議第19号について、何か質疑等はありませんか。

**(各教育委員)** なし。

**(成相委員長)** 特に質疑等がないようですので、議第19号について、承認してよろしいですか。

**(各教育委員)** 異議なし。

**(成相委員長)** ご異議ありませんので、議第19号については承認します。

**(成相委員長)** 次に、「議第20号出雲市立学校における地域学校運営理事会理事の辞任及び任命について」を、教育部 赤木次長 に説明願います。

**(赤木次長)** 資料に基づき説明。

**(成相委員長)** 只今の、議第20号について、何か質疑等はありませんか。

**(各教育委員)** なし。

**(成相委員長)** 特に質疑等がないようですので、議第20号について、承認してよろしいですか。

**(各教育委員)** 異議なし。

**(成相委員長)** ご異議ありませんので、議第20号については承認します。

**(成相委員長)** 次に、「議第21号出雲市市立幼稚園における幼稚園運営協議会委員の辞任及び任命について」を、保育幼稚園課 矢田課長補佐 に説明願います。

**(矢田課長補佐)** 資料に基づき説明。

**(成相委員長)** 只今の、議第21号について、何か質疑等はありませんか。

**(各教育委員)** なし。

**(成相委員長)** 特に質疑等がないようですので、議第21号について、承認してよろしいですか。

**(各教育委員)** 異議なし。

**(成相委員長)** ご異議ありませんので、議第21号については承認します。

## 4. 報告

**(成相委員長)** それでは報告事項に入ります。報告(1)「第2次「出雲市子ども読書活動推進計画」について」を、出雲中央図書館 山本館長 に説明願います。

**(山本館長)** 資料に基づき説明。

**(成相委員長)** 只今の、報告(1)について、何か質問等はありませんか。

**(下手委員)** パブリックコメントを受けて修正なされたということですが、この「ネットワーク化に向けて検討していきます」というところですが、具体的なビジョンのようなものがありますか。

**(山本館長)** 具体的に申しあげるほどのものは持っておりませんが、できれば公共図書館と学校図書館間の物流とか、それに必要な人員配置、これもできるところからやっていきたいと考えております。

**(下手委員)** それでは具体的に細かい計画は、後ほど出てくるということですね。

**(山本館長)** そうです。計画に具体的にどういうことをやるかということまでは盛り込みませんでしたが、具体的な実施段階におきましては年次的に計画を立てながら、予算要求を含めてやっていきたいと考えております。

**(下手委員)** ぜひ限られた本の冊数の中で、ネットワークがきちんとできると有効に動いて行くと思いますので、またいろいろお考えいただきたいと思います。

**(山本館長)** わかりました。

**(成相委員長)** 次に、報告(2)「平成27年度 出雲市保幼小連携推進計画について」を、学校教育課 安井課長 に説明願います。

**(安井課長)** 資料に基づき説明。

**(成相委員長)** 只今の、報告(2)について、何か質問等はありませんか。

**(下手委員)** この計画(ダイジェスト版)で、保育園と幼稚園と小学校と、「家庭の役割」というのは出てくるんですけど、この計画(資料)では「家庭の役割」というところが出てこないんですけど、具体的に何か、活動で家庭とをつなぐというようなプラスアルファで入っていますか。

**(安井課長)** 基本計画ではそういうことをうたっております、具体的な取組としては27年度のところは、とりあえず周知、啓発ということで、このリーフレットでご理解をいただくということを考えております。今後進んでいけば、研修会とか保護者対象の講演会等も企画していきたいと思っております。

**(本田委員)** 保幼小交流の日は10月ですね。どちらかというとも保護者とか子どもたちの感覚からすると、10月というのはまだ小学校というのは大分遠い感じで、年が明けて1、2、3月ぐらいになって、もうすぐあといくつ寝たらとか、春になったら暖かくなったら学校だとかという感じで、気持ち的に盛り上がっていくと思いますが、この保幼小交流の日は10月というのは、スムーズに小学校へ行かないといけないというきっかけという位置づけなんでしょうか。1、2、3月、年が明けては、各学校で活動を任せられるのでしょうか。ちょっと10月というとも、少し早いような気がします。

**(安井課長)** 実際は、校区ごとにもっと早い段階から、あるいはこの後も活動はあります。ただアンケート等も取った結果、近からず遠からずのところ、子ども親も不安解消がしたいということと、いろいろな行事の狭間を考えると、10月後半がベストであろうということで、ここに位置付けて全市的な取組をするということにしております。不安解消という意味では、あまり年が明けてからでは、不安のまま学用品を揃えるとかありますし、やはり一回経験をしてお兄さんたち、お姉さんたちの姿を見ると、いろいろなものをこの後に恐らく揃えていくようになると思いますが、やはり楽しみに変わっていったって、小一プロブレムとかそういったことが軽減できるというように、委員の専門的な皆様のご意見、あるいはアンケートから判断したところです。

**(松浦委員)** 交流の日というのは、一律この一日に照準を合わせて、どの学校もやられるのですか。

**(安井課長)** はい。今年から、この日ということにしています。

**(成相委員長)** 次に、報告(3)「平成27年度第1回出雲市いじめ問題対策委員会の概要について」を、児童生徒支援課 竹田課長 に説明願います。

**(竹田課長)** 資料に基づき説明。

**(成相委員長)** 只今の、報告(3)について、何か質問等はありませんか。

**(成相委員長)** 2番目の「報告・連絡・相談体制の整備」がありますが、とかく先生の所へいろいろな子が行くんですが、担任の先生の気持ちのコントロールというか、受入れる姿勢というか、そういったところはどのような感じなんでしょうか。つまり先生が、ちょっと面倒くさいなとか、精神的な状態があまり良くない時は、報告・連絡・相談を子どもたちがしようと思っても、先生の反応がわかって、もういいやと思ってしまうこ

とがあったりするんですけれど、その先生の子どもたちが受ける体制というのは、どのようにしておられますか。

**(竹田課長)** 確かにせっかく相談に来てくれた子どもに対して、最初の関わりがそうであると、やはり子どもは話しにくい状況でもあると思います。それで今回の話の中にもありますけれど、保健室との関わりですとか、あるいはスクールカウンセラーに教員が気軽に相談できる体制とか、その辺が特に重要だろうという意見をいただきましたので、特にそういった養護教諭とかスクールカウンセラーと担任教諭との関わりを大切にしていきたいと思っております。

**(成相委員長)** 担任の先生も、忙しい時は本当に忙しいわけですし、そういう時に受け入れてくれる学校の中の仕組みというのは、先ほど言われた保健室でもどこでもいいし、聞いてもらえる体制づくりというのは大事だと思います。

**(松浦委員)** いじめ問題対策委員会というのは、どういう方々が入っておられますか。

**(竹田課長)** 現在、委員が7名です。有識者、弁護士、医師、心理士、スクールソーシャルワーカー、児童相談所の職員、それから警察官です。

**(松浦委員)** ありがとうございます。

**(下手委員)** スクールカウンセラーの方は臨床心理士の資格を持っておられる方だと思いますが、スクールソーシャルワーカーはどういった資格ですか。

**(竹田課長)** 本市で委嘱しておりますのは、児童相談所の所長とか、そういった児童福祉の専門家の方が中心になってきます。

**(下手委員)** いろいろなことをよくご存知の方がなさっているということですね。

**(竹田課長)** 家庭の環境調整とか、学校に対してアドバイスできる方をお願いしています。

**(成相委員長)** ほかに、よろしいですか。

## 5. その他

**(成相委員長)** 次に、「その他」に入ります。教育委員会の後援・共催事業について、教育部 赤木次長 に説明をお願いします。

(赤木次長) 資料に基づき説明。

(成相委員長) 只今の報告について、質問等はありませんか。

(各教育委員) なし。

(成相委員長) その他、委員の皆さま、あるいは事務局の方で、何かございますか。

(各教育委員) なし。

## 6. 次期教育委員会の開催時期

(成相委員長) 他に無いようですので、次期教育委員会の日程ですが、7月28日(火)の、時間を変更して午前9時から市民応接室で開催いたします。

## 7. 閉会

(成相委員長) 以上をもちまして、教育委員会6月定例会を閉会します。

(14:45) 定例教育委員会閉会